

2025年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 科目コード RM2	科名 ファッション流通科 2年ファッションプロモーションコース 科目名 エディトリアルワーク	単位 授業期間	2 単位 通年
-------------------	---	------------	------------

担当教員(代表) : 岩波あかり	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

「言葉を操る力」「情報を翻訳する力」「多面的な視点をもつ力」「取捨選択をする力」「企画力・発想力」「構成力」「時代性や世の中の動きを読む力」「目的・意図を理解する力」といった編集に必要な8つの力を軸にそれらを段階的に学び、編集力を身に付ける。最終的な到達目標は、ZINE／WEBコンテンツを企画・編集・制作し、プレゼンテーション形式で発表。

テーマ	方法	コマ数
1 エディトリアルワーク概論。編集に必要な力を知る。 【ワーク】言葉にフォーカスしたコラージュ制作・発表 制作物 コラージュ×1 使用ソフト コラージュに必要なソフト (Illustrator、Photoshop ほか)。プロジェクト。PC。	講義・演習	2
2 【講義】紙媒体とWEB媒体それぞれの編集の役割・実際の仕事の流れ。 ゲスト講師 装苑編集部 松丸千枝氏 使用ソフト プロジェクタ。PC。	講義	1
3 【講義】今、求められるデジタルコンテンツ、SEO対策、SNSを使用した編集。分析方法等。 使用ソフト プロジェクタ。PC。	講義	1
4 インタビュー、企画・発想力講座 制作物 記事原稿 使用ソフト google ドキュメント。録音ツール (スマホ、ボイスレコーダー)。プロジェクト。PC。	講義・演習	4
5 ヴィジュアルディレクション講座 制作物 コラージュ コラージュに必要なソフト (Illustrator、Photoshop ほか)。プロジェクト。PC。	講義・演習	2
6 ライティング講座 制作物 記事原稿 使用ソフト google ドキュメント。プロジェクト。PC。	講義・演習	2
7 AIとアナログ。編集業務において、AIの活用術 制作物 ビジュアル素材、原稿 使用ソフト chatGPT gemini 他、AIツール。プロジェクト。PC。	講義・演習	2
8 最終課題制作・総括 グループごと、企画・編集・デザイン・ライティング全て手掛ける。 制作物 ZINE／WEBコンテンツの制作	講義・演習	14

【評価方法】

S～C・F評価 評価基準：学業評価 60% 授業姿勢 40%

主要教材図書 適宜
参考図書 適宜
その他資料 適宜

授業の特徴と担当教員紹介

文化出版局にて編集を経験、現在はフリーで活動。
編集に必要な8つの力を軸にそれらを段階的に学び、編集力を身に付ける。

記載者氏名 岩波あかり

2025年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RM2	科名 ファッション流通科 2年ファッションプロモーションコース	単位 2 単位
科目コード	科目名 メディア活用論	授業期間 通年

担当教員(代表) : ボブ田中	共同担当者 :
-----------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

様々なメディアの種類と特性を知る。さらにメディアに流れるコンテンツとしての広告、クリエイティブ、プロモーション、マーケティングに関する最低限必要な基礎知識などの習得を目指す。プレス、広報、販売促進業務において実務として求められる「コンテンツ企画」と「メディア設計」のベースを考えられるレベルとなることを最終目標とする

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数	テーマ	方法	コマ数
イントロダクション -世の中にコミュニケーションは必要か-	・講義 ・討論	1	メディアと社会倫理 -炎上する広告とマーケティングの種類- OOH メディアの理解と動向 (1) -概況と媒体特性-	・講義 ・討論	1
メディア/広告業界の動向 -広告の機能と種類-	・講義 ・討論	1	OOH メディアの理解と動向 (2) -概況と媒体特性-	・講義 ・討論	1
メディア/広告業界の動向 -広告会社の役割-	・講義 ・討論	1	メディアとしてのイベントの理解と動向 -スポーツマーケティングの種類と効果-	・講義 ・討論	1
キャンペーンの事例 -オリエンテーションからメディア出稿まで-	・講義 ・討論	1	セールスプロモーションの定義と機能 -多様な事例と法規制- PR、パブリシティの定義と機能 -広告との違い理解-	・講義 ・討論	1
メディア表現計画 課題解決のためのクリエイティブ -良い広告表現と悪い広告表現-	・講義 ・討論	1	デジタルメディア活用の最前線 -企業の現場から-	・講義 ・討論	1
テレビメディアの理解と動向 -概況-	・講義 ・討論	1	ダイレクトマーケティング -ブランド広告との違い理解- インストア・マーチャンダイジングの定義と機能 -店舗における消費者行動の理解-	・講義 ・討論	1
テレビメディアの理解と動向 -媒体特性-	・講義 ・討論	1	メディアプランニング多様な媒体と選択の最適化 -ターゲットと接点の理解- / -媒体特性と設計の仕方-	・講義 ・討論	1
ラジオメディアの理解と動向 -概況と媒体特性-	・講義 ・討論	1	マーケティングの理解 -基本定義と概要-	・講義 ・討論	1
新聞メディアの理解と動向 -概況と媒体特性-	・講義 ・討論	1	マーケティング計画の理解 - 企業視点の 4P -	・講義 ・討論	1
雑誌メディアの理解と動向 -概況と媒体特性 (1) -	・講義 ・討論	1	マーケティング枠組みの理解 - 市場機会 (ニーズ/シーズ) と環境変化 -	・講義 ・討論	1
雑誌メディアの理解と動向 -概況と媒体特性 (2) - フリーページの理解と動向 -概況と媒体特性-	・講義 ・討論	1	マーケティング戦略の理解 -顧客創造の基本技術 STP-	・講義 ・討論	1

インターネットメディアの理解と動向 (1) -概況と媒体特性-	・講義 ・討論	1	メディア活用のプランニング -1年を通した総括-	・講義 ・討論	1
前期の各メディアの理解と動向について -要点の振り返り-	・講義 ・討論	1	授業のまとめ、授業内レポートおよびアンケート実施等	・個人ワーク	1

【評価方法】

■評価方法: 中間試験/期末試験の得点、出欠状況 ■比重: 学業評価 80% 授業姿勢 20%

主要教材図書

なし

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

広告会社を経て、大学で教鞭をとっている経験をベースに、広告 PR 実務に必要な知識とスキルを網羅的にカリキュラム化。アクティブラーニングに重きを置き、目で見て、頭で考え、手を動かす作業を通して、実践的な学びを習得。

記載者氏名 ボブ田中

2025年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB1	科名 ファッション流通科1年	単位 2単位
科目コード	科目名 ファッション色彩	授業期間 (通年)

担当教員(代表) : 三木ゆか

共同担当者 : 落合里美

【授業概要、到達目標・レベル設定】

ファッション流通の色彩に関する基礎的な技術や知識を、演習を中心に行いながら習得する。ファッション色彩能力検定3級に対応。テキストの内容に沿った講義や実習プリントの学習を通し、色彩の基本的な知識、配色の基礎、ファッションカラーコーディネーションのセオリーなどを理解し、ファッションの現場で活用できる能力を身につける。

【授業計画】

1. 導入 色について		〈講義 1コマ〉
2. 色の三属性	色の三属性 (色相・明度・彩度) 等色相面／色立体 Hue & Tone システム	〈講義および演習 5コマ〉
3. 配色の基礎	色相を基準とした配色 トーンを基準とした配色	〈講義および演習 6コマ〉
4. ファッションカラーコーディネーション	フォ・カマイユ配色、トーン・イン・トーン配色 トーン・オン・トーン配色、グラデーション配色 コントラスト配色 セパレーションカラー、アクセントカラー	〈講義および演習 4コマ〉
5. 色彩構成の基礎	シンメトリー／アシンメトリー レピテーション／グラデーション	〈講義および演習 2コマ〉
6. 色彩の理論 (テキスト『ファッション色彩1』に沿った、ファッション色彩能力検定試験3級に対応する学習)	1章「概論—色彩のはたらき」／2章「色彩の体系」／3章「色彩理論—基礎」 4章「色彩の技術」／5章「ファッション産業と色彩」	〈講義 7コマ〉
7. パーソナルカラー	4シーズンのカラーパレット 4シーズンの特徴 パーソナルカラー診断	〈講義および演習 3コマ〉

【評価方法】

S～C・F評価

前期試験の得点、色彩能力試験3級合否30%、提出物の評価40%、出席、課題の提出状況など授業態度30%

主要教材図書 『ファッション色彩1』 (文化出版局)

参考図書

その他資料 ベーシックカラー140・B6判、ベーシックカラー140・B8判 (日本色研事業株式会社)、カラーチャート140

授業の特徴と担当教員紹介

カラーコーディネーターのキャリアを活かし、ファッション業界の現場でビジネススキルとして活用する「カラーコーディネート」の習得を目指す授業を実施。

記載者氏名 三木ゆか